vinetur

スペインの家庭、サッカーW杯期間にシャンディ／ラドラーを9.1%多く購入

Circanaによると、夏の集まりが増えたことを背景に、6月15日から7月19日までのアルコールビールの販売数量も3.6%増加した。

2026年9月16日（水）



2026年サッカーW杯の数週間にわたり、スペインの家庭の食料品購入はビールにさらに傾き、Circanaが9月16日に公表した最新の「Summer Barometer」によると、スペインにおけるアルコールビールの数量ベース需要は、6月15日から7月19日まで前年同期比3.6%増となった。ビール分野で最も伸びたのはシャンディ／ラドラーで、同じ期間に9.1%増加した。

Circanaの数値は、暑さ、休暇旅行、試合観戦によって、家庭で食べ物と飲み物を囲む人が増えていた時期に、いくつかのビール選択肢への需要が強まっていたことを示している。報告書によると、夏は集まり、観光、高温、W杯に彩られ、そうした要因がスペインの家庭で食べ物や飲み物を一緒に消費する機会の増加につながったという。

ビールと柑橘を合わせたカテゴリーであるシャンディ／ラドラーの9.1%増は、通常のアルコールビールの伸びを大きく上回った。両者の差は5.5ポイントだった。Circanaのグラフに示された3つ

のビール選択肢のうち、トーナメント期間中に最も高い伸びを示したのはシャンディ／ラドラーだった。

ノンアルコールビールも増加し、6月15日から7月19日までの前年同期間比で3.9%上昇した。この数字は、アルコールビールの3.6%増に近く、差は0.3ポイントだった。Circanaはより広いビール選択の分析にノンアルコールビールも含めているが、アルコール飲料ではないため、アルコール飲料の分析の対象外となっている。

この報告書が示すのはアルコール市場の一部にすぎない。水曜に公表された文書では、ワイン、スピリッツ、シードル、その他のアルコール飲料の夏の需要は内訳が示されていない。したがって、このビールの数値だけでは、W杯期間中、あるいは夏シーズン全体を通じたスペインのアルコール飲料市場全体を比較することはできない。

測定の時期も重要だ。アルコールビールの3.6%増は、Circanaが追跡したW杯期間、つまり6月15日から7月19日までに限った数字である。7月と8月の全期間を含むものではなく、夏全体を示すものでもない。Circanaは7月・8月の2カ月間全体についてアルコールビールの別の数値を公表していないため、大会終了後に通常のビールが同じペースを維持したかどうかは、この報告書からは分からない。

シャンディ／ラドラーは、この報告書でW杯期間を超えた別の夏の数値がある唯一のビール関連アルコールカテゴリーだ。7月と8月を合わせると、Circanaによれば、シャンディ／ラドラーの数量ベース需要は前年同期比7.2%増だった。この数値は、6月15日から7月19日までに記録した9.1%増を下回るが、いずれも同じ方向を示しており、夏の主要期間を通じて前年超えの成長が続いたことを示している。

この2つのシャンディ／ラドラーの数値の差は、W杯期間が同カテゴリーに特に有利だったことを示唆する。Circanaはシャンディ／ラドラーを暑い季節の清涼感に結びつく飲料の一つに位置づけており、同社は、シーズン中の買い物かごの中身に高温が影響したとしている。同時に、報告書は大会が、人々が食べ物と飲み物を囲んで集まる機会を増やしたとも述べている。公表データでは、増加分のうち試合によるものがどれだけなのか、暑さによるものがどれだけなのか、観光や休暇週の通常の購買パターンの変化がどれだけ反映されているのかは切り分けられていない。

アルコールビールの伸びはより緩やかだったが、スペインの家庭が気軽なグループ食事向け商品も多く買っていた時期に、なおプラス圏を保った。Circanaは、同じ6月15日から7月19日までの期間に、スナック類や分け合いやすい食品の需要が急増したとしており、これを試合観戦や社交的な集まりと直接結びつけている。これらの食品カテゴリーはアルコール市場の外にあるが、ビールの購入が増えた背景を説明するのに役立つ。

Summer Barometerのデータは、消費支出ではなく数量ベースの需要を測っている。Circanaは同じ文書で、販売されたリットル数、各ビールカテゴリーの市場シェア、売上高、価格動向は公表していない。そうした詳細がないため、この報告書で分かるのは、夏とW杯期間にどのカテゴリーの数量がより伸びたかまでであり、その強い伸びが売上金額の最大化につながったのか、あるいは小売価格が高かったのか低かったのかまでは分からない。

以上を踏まえると、スペインのビール市場の夏の一部について、狭いが明確な姿が見える。通常の

アルコールビール需要はW杯期間に3.6%増、同じ数週間にシャンディ / ラドラーは9.1%増、さらにシャンディ / ラドラーは7月・8月全体で7.2%増を記録した。Circanaはアルコールビールの7月・8月の数値を示していないため、この文書では、ピーク夏期間全体を通じた2つのアルコールカテゴリーの同条件比較はできない。